

重要取組シート 市長公室 政策企画部 民間活力導入担当

取組項目		公民連携の推進
現状・課題		<p>(現状)</p> <p>○財政状況や取り巻く社会情勢に的確に対応するため、PFI 手法や指定管理者制度等を導入するとともに、民間企業等と包括連携協定（企業 7、大学 7）などを締結し、公民連携事業を実施するなど、一定の成果をあげてきた。</p> <p>(課題)</p> <p>○多くの公民連携事業について、各事業課が個別に対応してきたため、庁内で一元的に知見やノウハウを蓄積できていない。</p> <p>○民間企業等にとって、本市との公民連携事業の実施に向けた相談や提案を受け付けたり、関係局と調整したりする窓口が不明確である。</p> <p>○以上のことから、新たな公民連携事業の拡大に向けた取組が不十分である。</p>
取組みの内容		<p>○民間事業者（企業、大学・専門学校等、その他）に開かれた窓口の一元化と庁内の橋渡しを行う「(仮称) さかい・コネクテッド・デスク(以下、デスク)」を設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者からの公民連携に関する問合せ、相談、提案に一元的に対応 ・庁内事業課からの課題の吸い上げ、民間事業者との連携事業の把握 ・連携事業の内容、知見やノウハウ等を収集、一元的に管理し、庁内で共有するとともに、民間事業者に情報提供するなど、新たな連携事業の取組を促進 ・先ずは、対話を通じて事業化の検討を行い、次に、庁内事業課や制度所管課等と調整しながら、事業化の可否を検討する。その後、実施予定の事業目的や内容を踏まえて、最適な公民連携手法を検討し、事業を実施 <p>○民間にできることは民間に担っていただくことを基本姿勢として、市の支出を抑えつつ、民間のビジネスチャンスを拡大することで、行政事務の効率化と住民サービスの一層の向上を目的として、民間活力導入のエンジンとして、庁内調整・統括にあたるとともに、庁内の連携推進マインド醸成（事業実施まで事業課に伴走、継続した研修、情報発信等）に取り組む。</p> <p>○デスクを通じて実現した事業数について、令和 2 年度は 15 件を目標とし、令和 3 年度では延べ 30 件を目指す。</p>
スケジュール	前期 (～7月)	<input type="checkbox"/> (仮称) 堺市公民連携ガイドライン作成（庁内調整等含む）（4月～7月） <input type="checkbox"/> デスク開設（7月） <input type="checkbox"/> 定期的に民間事業者にアプローチ、随時、民間事業者から相談等を受付 <input type="checkbox"/> 必要に応じて、民間事業者と庁内事業課をつなぎ、実現に向けた調整を実施
	中期 (～11月)	<input type="checkbox"/> 庁内職員を対象とした公民連携の取組について研修を開催（8月） <input type="checkbox"/> 庁内照会、ヒアリングにより、民間事業者との連携事業の把握（11月） <input type="checkbox"/> 定期的に民間事業者にアプローチ、随時、民間事業者から相談等を受付 <input type="checkbox"/> 必要に応じて、民間事業者と庁内事業課をつなぎ、実現に向けた調整を実施 <input type="checkbox"/> 民間事業者に対して公民連携促進のための継続した情報発信
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 本市公民連携事業の事例集作成・公表（2～3月） <input type="checkbox"/> 定期的に民間事業者にアプローチ、随時、民間事業者から相談等を受付 <input type="checkbox"/> 必要に応じて、民間事業者と庁内事業課をつなぎ、実現に向けた調整を実施 <input type="checkbox"/> 民間事業者に対して公民連携促進のための継続した情報発信
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 民間事業者からの相談・提案の受付、民間事業者へのアプローチ、庁内事業課からの課題の吸い上げなどに取り組みながら、民間活力の導入（公民連携）を積極的に進める。